

カリフォルニア州： 気象と状況と米の作柄概況

2002 年 9 月 10 日

2002 年 9 月 8 日現在：

全州において稲は乳熟期からその以降の段階である。極早生品種の収穫作業が進む中、主力の中粒種は収穫の前段階としての落水を行う圃場が増えている。収穫作業の進展は平年並びに昨年より多少遅れている。気象状況が良く作柄状況は過去一週間で改善した。

8 月 1 日 USDA 予想では、カリフォルニア米（短・中・長粒計）作付面積は 510,000 エーカー、収穫予想面積は 508,000 エーカー、単位収量：8,100 ポンド（昨年：8,170 ポンド）、収穫量は 41,148,000 ブッシェル（昨年：38,490 千 Bu）と予想している。

生育状況：

	This week	Last week	Last year	5yr. Ave.
Harvested (%)	2	1	4	5

参考：南部米生育概況：

Harvested (%)	This week	Last week	Last year	5yr. Ave.
Arkansas	23	9	26	21
Louisiana	80	77	81	83
Mississippi	23	10	22	25
Missouri	6	2	9	4
Texas	95	90	84	82

カリフォルニア米作柄状況：

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
California	0	0	40	10	50

Sources: California Agricultural Statistics Service; Cooperative Extension, University of California

当該作柄レポートへのご質問又はご意見は下記にお願い致します。

OMIC USA Inc., Portland Oregon

小川正晃

Email: ogawa.max@omicnet.com